<地域と学校パートナーシップ事業>　　令和３年２月26日　No.27

関屋中学校 地域教育コーディネーター便り

地域教育コーディネーター　北川 圭子・榎本美津江

大雪だった冬から待ち遠しかった春もすぐそこまできています。。
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため例年行っていた活動ができませんでした。コロナ禍で何ができるのかを考えながら模索の年でした。
それでも職業講話，ウエルカム参観日（1学年防災教室），学びの場開催，蔵書点検などのボランティア活動などを実施することができました。ほんの少しでも前に進むことを考え令和３年度を迎えたいと考えています。ご協力いただいた保護者，地域の方々に心からお礼申し上げます。

蔵書点検ボランティア活動（2/1～2/5まで）延べ30名参加

図書館にあるおよそ１万５千冊の本の蔵書点検をしていただきました。寒風の中，学校においでいただき重い本を一冊ずつチェックするのは大変な労力ですが，ボランティアの皆様のおかげで無事終了することができました。

【ボランティアさんの一言 】

※ 中学校は敷居が高いと思っていましたがボランティアができて良かったです。
※ 点検活動しながら中学校は貴重な本がたくさんあると発見できました。
※ 今年も蔵書点検のお手伝いができて良かったと充実感を感じました。

（保護者，地域の方々から学校にいらしていただき，１回でもボランティア活動を体験していただくと学校がぐんと身近に感じられると考えています。）

昨年の秋にボランティアさんから植えていただいた球根類が「休眠打破」の言葉のごとく芽を出しています。今年の大雪にもめげず大地にしっかり根付いている姿に力強さを感じます。
春には，アネモネやムスカリ，チューリップが生徒玄関前で満開になることでしょう。

ご挨拶……4年間関屋中学校地域教育コーディネーターとして勤務させていただきました。
3月末で地域教育コーディネーターを退任いたします。
ボランティア活動などを通して多くの方々と貴重な出会いをいただきました。
ありがとうございました。　　榎本美津江